

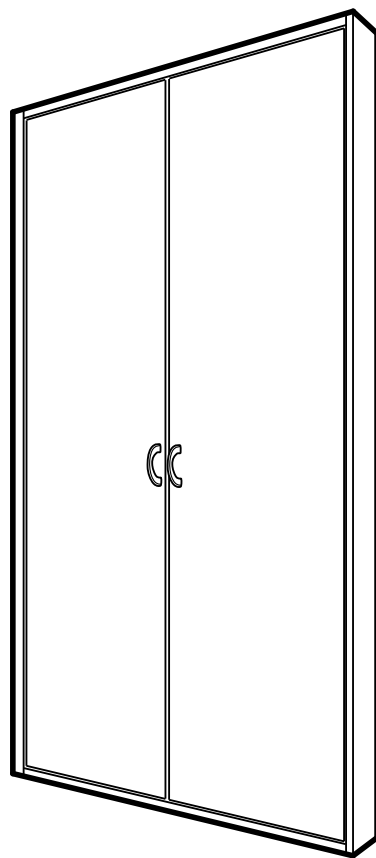


施工後、必ずお施主様にお渡しください。

施工説明書

取扱説明書

ダイケンリビングドアRⅢシリーズ 収納開き戸（薄壁用）



この冊子には、施工上重要な項目が記載されています。
施工の際にはよく読み、手順通りに正しく施工してください。
又、使用後は必ずお施主様にお渡しください。

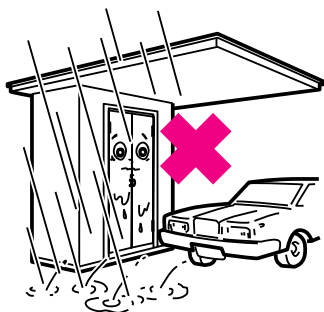
大建工業株式会社

必ずお守りいただきたいこと

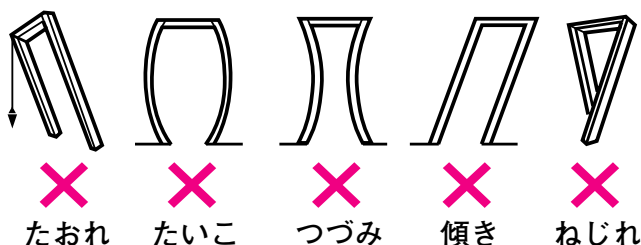
ダイケンリビングドアを長期間安全に使えるように施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

⚠ 施工上注意

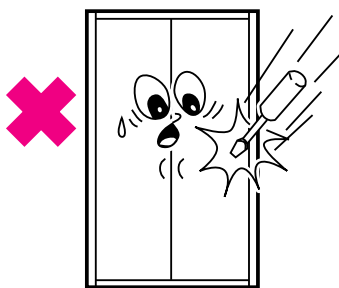
- この収納開き戸は**室内用**です。
他の用途へのご使用はおやめください。



- 枠の水平・垂直を確認してから取り付けてください。
—— 扉が閉まらない原因となります。



- 扉・枠及び金具に工具などをぶついたり、運搬時にひきずらないようにご注意ください。
—— 傷をつけるおそれがあります。



- 照明灯、ストーブ等を近づけすぎないでください。
—— 熱によるシート変色、ふくれ等の原因となります。

⚠ 使用上注意

本製品を安全に、また末永くご愛用していただくためにご使用前に必ずよく読み、正しい使用法・使用上の注意事項をよく理解してください。この取扱説明書は、いつでも利用できるように、大切に保管してください。

- 扉の開閉は、静かに行ってください。
乱暴に扱うと扉が破損したり脱落する恐れがあります。

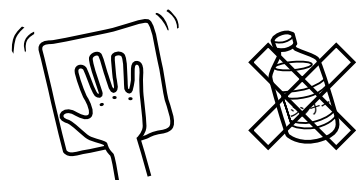
- 扉の把手にぶら下ったり、扉にもたれたりしないでください。扉が破損したり、脱落する恐れがあります。

- 扉に指をはさまないように把手を持って正しく操作してください。**特に小さなお子様には十分ご注意ください。**

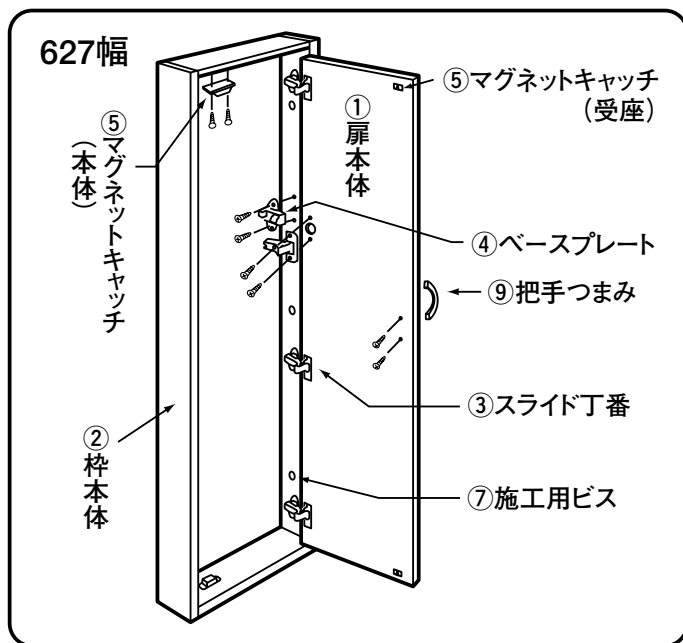
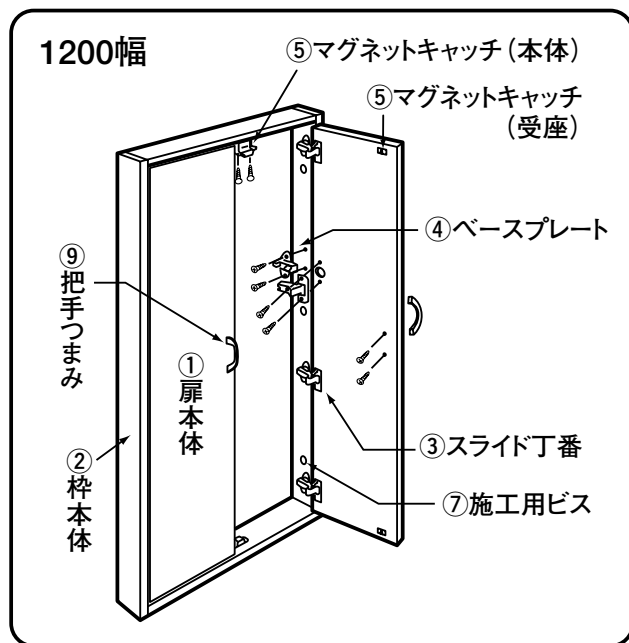
- ストーブ等の熱源を近づけないでください。
扉が反ったり、表面がゆがんだりすることがあります。

お手入れの方法

- 扉や枠の清掃は、乾拭き又は中性洗剤を薄めて、硬く絞って拭いてください。
シンナー・ベンジン等を使用すると、表面の艶が変わったり、変色する場合がありますので、避けてください。



全 体 図



部材・部品表

施工前に必ず部品を確認してください。

〈1200幅〉

	部 品 名 称	数 量	備 考
扉セット	① 扉本体	2	召し合わせクッション付き 1 召し合わせクッションなし 1

	部 品 名 称	数 量	備 考
枠セット	② 枠本体	1	4方枠 (縦枠2 上枠1 下枠1)
	③ 金具セット	8	スライド丁番 取付ビス $\phi 3.5 \times 16$ 16本
	④	8	ベースプレート 取付ビス $\phi 3.5 \times 25$ 16本
	⑤	4	マグネットキャッチ (本体・受座) 本体：取付ビス $\phi 3.1 \times 13$ 8本 受座：取付ビス $\phi 2.7 \times 13$ 4本
	⑥ 枠組立ビス	8	$\phi 4.2 \times 50$
	⑦ 施工用ビスセット	1	施工用ビス $\phi 3.4 \times 55$ 8本 ミニワッシャー 8コ、樹脂キャップ 8コ
	⑧ 施工説明書・取扱説明書	1	必ずお施主様にお渡しください。

	部 品 名 称	数 量	備 考
把手セット	⑨ 把手つまみ	2	取付ビス $\phi 4.0 \times 28$ 4本

〈627幅〉

	部 品 名 称	数 量	備 考
扉セット	① 扉本体	1	召し合わせクッション付き

	部 品 名 称	数 量	備 考
枠セット	② 枠本体	1	4方枠 (縦枠2 上枠1 下枠1)
	③ 金具セット	4	スライド丁番 取付ビス $\phi 3.5 \times 16$ 8本
	④	4	ベースプレート 取付ビス $\phi 3.5 \times 25$ 8本
	⑤	2	マグネットキャッチ (本体・受座) 本体：取付ビス $\phi 3.1 \times 13$ 4本 受座：取付ビス $\phi 2.7 \times 13$ 2本
	⑥ 枠組立ビス	8	$\phi 4.2 \times 50$
	⑦ 施工用ビスセット	1	施工用ビス $\phi 3.4 \times 55$ 8本 ミニワッシャー 8コ、樹脂キャップ 8コ
	⑧ 施工説明書・取扱説明書	1	必ずお施主様にお渡しください。

	部 品 名 称	数 量	備 考
把手セット	⑨ 把手つまみ	1	取付ビス $\phi 4.0 \times 28$ 2本

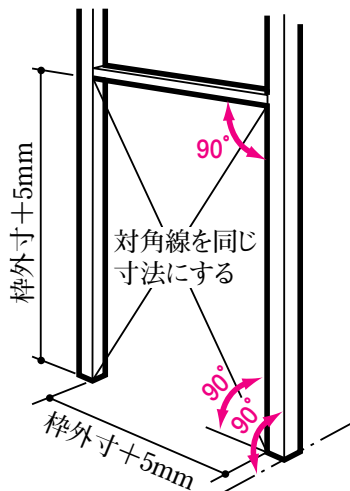
必要梱包

扉セット＋枠セット＋把手セット

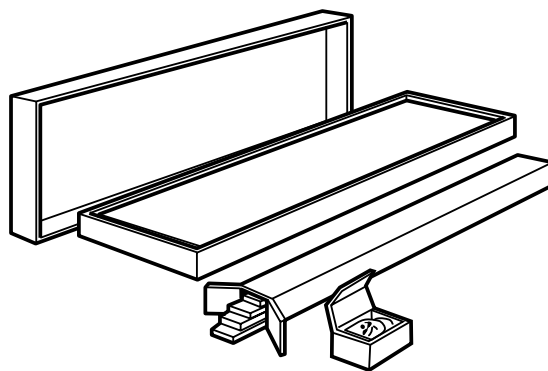
'08.10.03

準備

- ◆ 開口部の幅・高さの寸法を充分に確保してください。
- ◆ 枠の四周の垂直、水平を、下げ振り・水準器でよく確認してください。



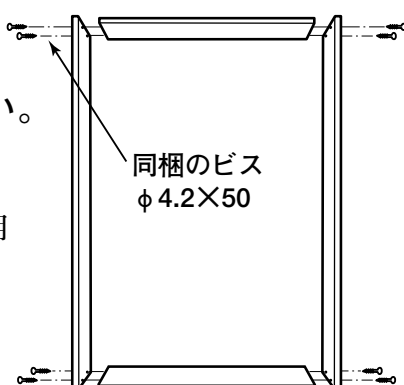
- ◆ 梱包を開けて部品を確認してください。



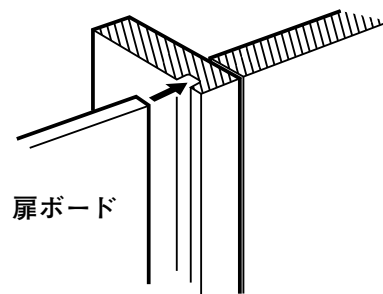
施工の前に

枠を組み立ててください。

* 同梱の枠組立ビスを使用してください。



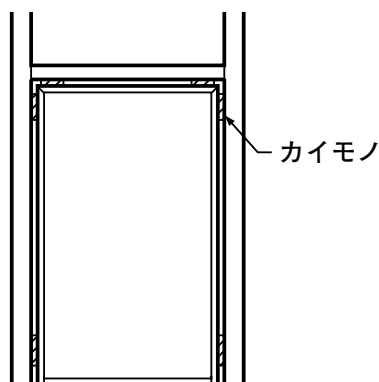
枠の裏側に壁ボードの溝加工を行なってください。



施工手順

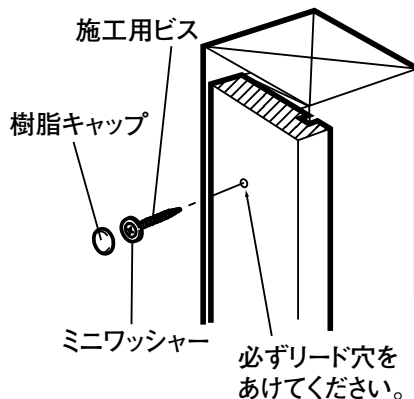
1 開口部への枠のはめこみ

枠を開口部にはめこみ、カイモノで水平・垂直を出してください。必ず水準器や下げ振りを使用してください。



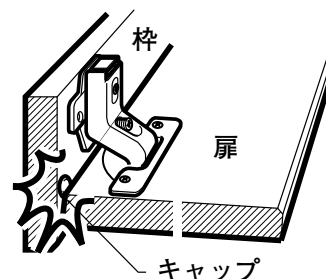
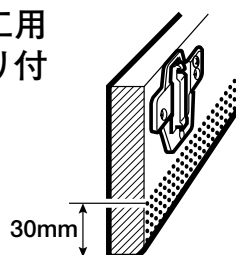
2 開口部への枠の取付

枠を開口部に施工用ビスセットで取り付けてください。



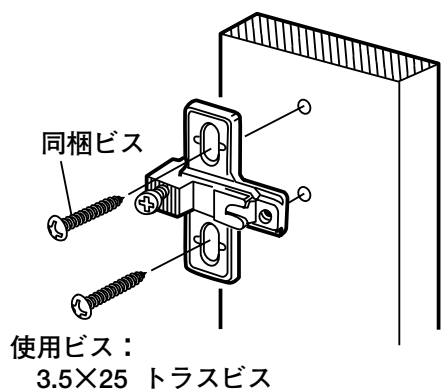
⚠ 注意

左図の [] 部には、ビスを使用しないでください。扉とキャップが当たるため扉がしまらなくなるおそれがあります。

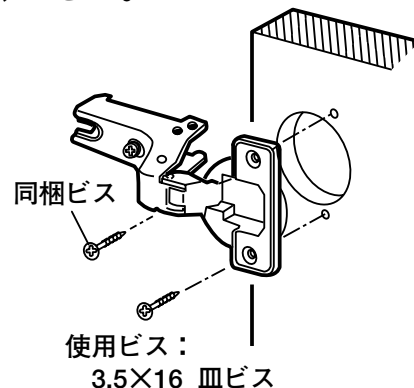


3 金具の取付・扉の吊込

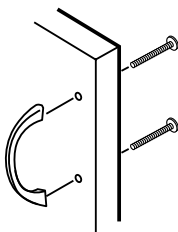
枠にベースプレートを取り付けてください。



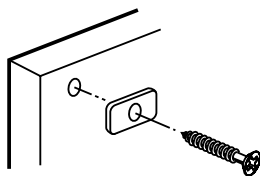
扉にスライド丁番を取り付けてください。



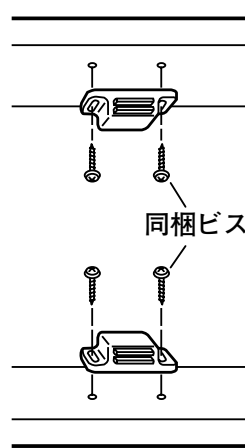
把手つまみを取り付けてください。



扉裏面にマグネットキャッチ受けを取付けてください。(上下)



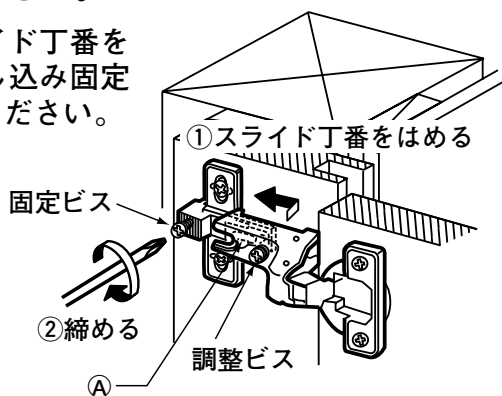
枠にマグネットキャッチを取り付けてください。



4 扉の吊込

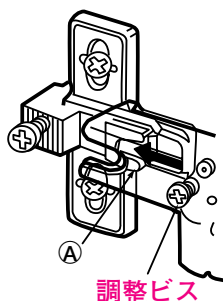
扉を取り付けてください。

扉に取りつけたスライド丁番をベースプレートに差し込み固定ビスを確実に締めてください。



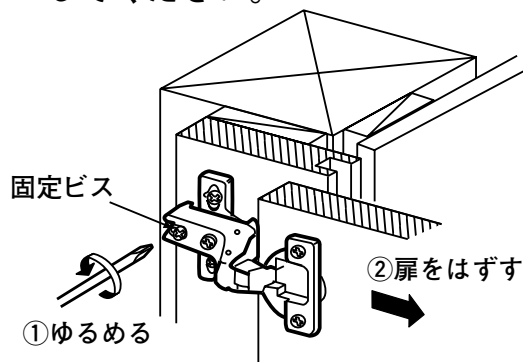
⚠ 注意

調整ビスを確実にAの部分に差し込んでください。



◆扉をはずす場合◆

固定ビスをゆるめ、扉をはずしてください。



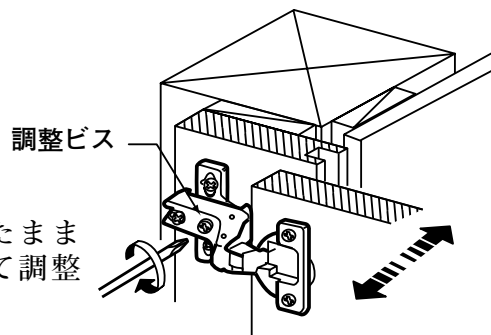
5 スライド丁番の調整

△ 注意 丁番の調整には必ず手動ドライバーをご使用ください。

扉調整方法 扉と縦枠のスキマが2.5mm、上下枠のスキマが3mmになるようにスライド丁番で調整してください。

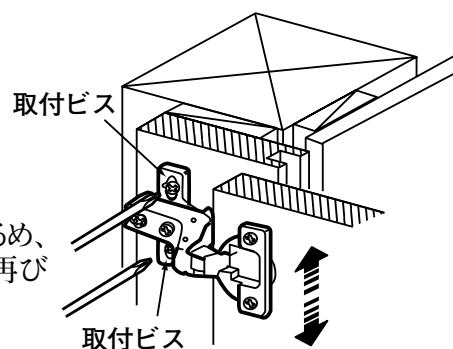
左右調整 (調整可能範囲3mm)

固定ビスを締めたまま
調整ビスを回して調整
してください。



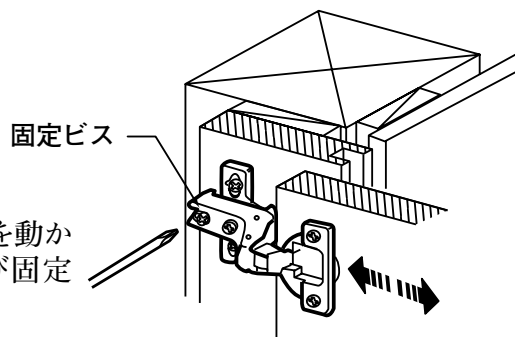
上下調整 (調整可能範囲3mm)

ベースプレート取付ビスをゆるめ、
扉を動かして調整した後、再び
取付ビスを締めてください。



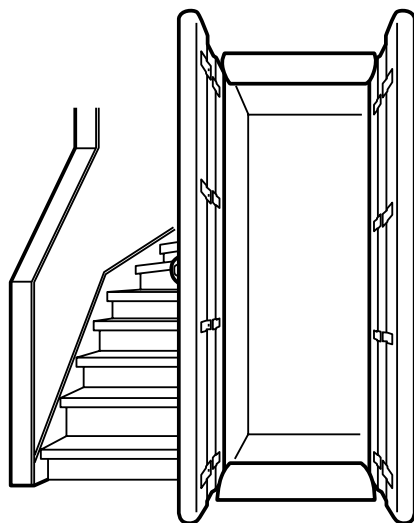
前後調整 (調整可能範囲4mm)

固定ビスをゆるめ、扉を動か
して調整した後、再び固定
ビスを締めてください。



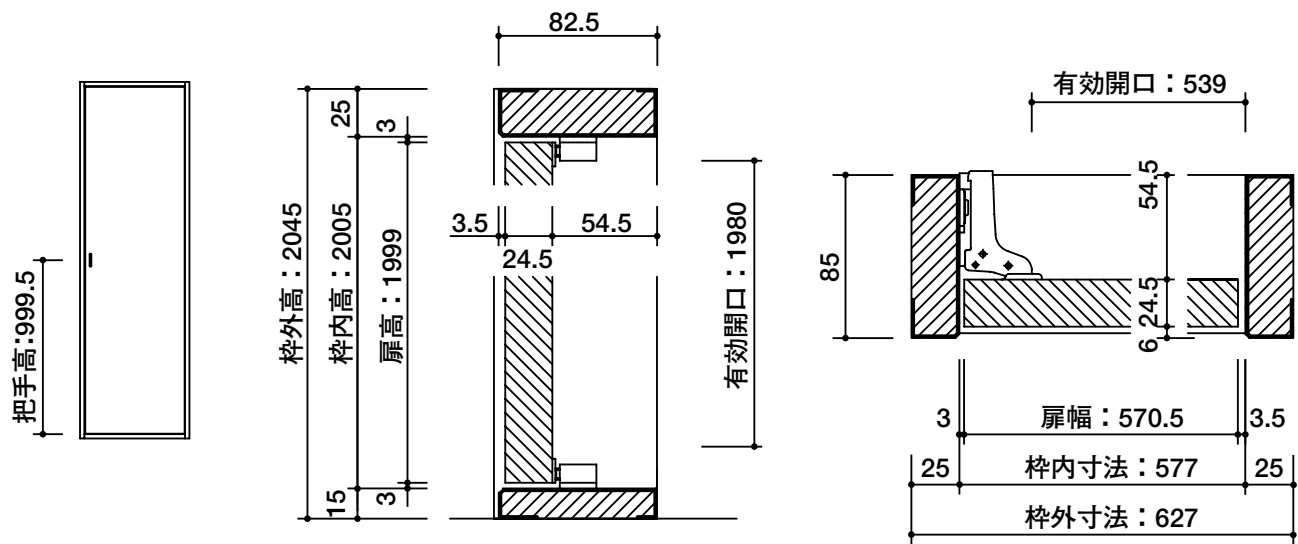
6 養生

工事が完成するまで、扉・枠をダンボール
などで養生してください。

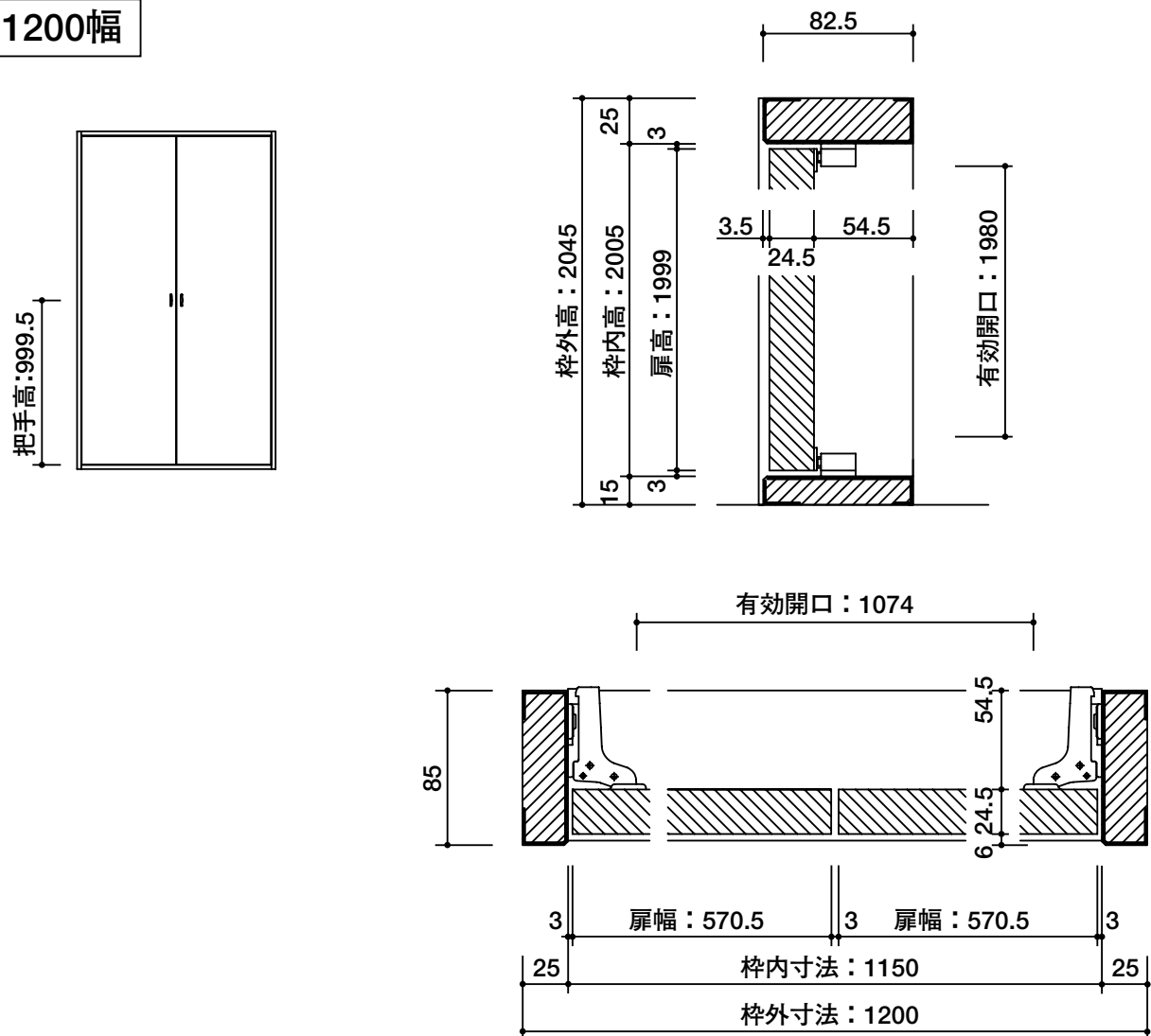


収納開き戸寸法図

627幅



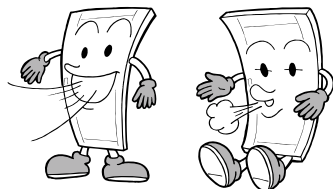
1200幅



木質材料の性質について

木質ドアの「反り」について

木材を原料とする木質材料（合板、パーティクルボード、MDFなど）を加工して作られた内装ドアは、空気中の水分を吸収したり放出したりすることにより、伸縮する特性を有しています。この空気中の水分の吸収・放出は内装ドア周辺の温度、湿度等の環境条件の変化に応じて発生するものであり、自然現象といえます。特に、内装ドアの室内面側と室外面側の環境条件が大きく異なる場合、「反り」という現象が発生することがあります。



「反り」の発生を出来るだけ抑える方法について

ご使用の環境や設置場所によって「反り」が発生する場合があります。「反り」の発生をできるだけ抑える方法として、次のことにご注意ください。

- ①エアコン、暖房器具等をお使いになる場合は、内装ドアに直接熱風、熱気が当たらないようにしてください。
- ②夏場の冷房、梅雨時の除湿、冬場の暖房等により、室内と室外の環境条件の差を極端に大きくしないでください。
- ③内装ドアに直接日光が当たる場合は、窓辺にカーテン、すだれ等を設けて日光を遮ってください。

発生した「反り」は室内側と室外側の環境条件を近づける事によって、小さくなる事があります。

商品の保証について

商品保証とは、保証期間、保証内容の範囲において故障が発生した場合に、無料で修理をお約束するものです。詳しくは、下記内容をご参照ください。

■対象商品
リビングドア

■保証期間
引渡し後2年とさせていただきます。弊社商品の引渡完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で修理する期間としています。保証期間を経過した製品においても、修理可能なものは、有償にて修理を承ります。

■保証期間内でも以下の場合には有料となります。

- ①建物の設計・施工に起因する場合
- ②自然現象・周辺環境等の不可抗力に起因する場合
- ③建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する場合
- ④入居者又は第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する場合
- ⑤経時変化による通常一般的な当該保証対象製品の色褪せ、汚れ、劣化、磨耗など
- ⑥製造時に実用化されていた技術では予測する事が不可能な事象に起因する場合
- ⑦その他当該不具合品の発生が弊社の責によらない場合

ご相談窓口について

●製品に関するお取り扱い、補修、工事などのご相談は、工務店へ。●DAIKENへ直接ご相談される場合は、下記窓口をお願いします。

製品に関するお問い合わせご相談

DAIKENお客様相談室

☎0120-787-505

(フリーダイヤル)

- 携帯・PHSからは
TEL 06-6452-6000へお電話ください。
- 受付時間…平日9:00～17:00
(土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいただいています)

修理に関するお問い合わせご相談

ダイケンサービス株式会社

☎06-6452-6032

- 受付時間…平日9:00～17:00
(土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいただいています)

修理・交換部品のご購入の方は

DAIKENパーツショップ

部品のネット販売サイトです。

<http://www.daiken.jp/service/>

DAIKENホームページ ▶ お客さまサポート ▶

▶▶▶▶ DAIKENパーツショップ

ご相談窓口における 個人情報のお取り扱い

大建工業株式会社及び大建工業グループ各社は、当社「個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）」に則ってお客様に関する個人情報を利用させていただく場合がございます。（大建工業株式会社プライバシーポリシー）にしましては、当社ホームページに掲載しております。尚、電話での相談に対し、折り返し電話をさせていただくためにナンバーディスプレイを採用しています。またご相談内容を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

北海道営業部	☎011-856-2202	松本営業部	☎0263-40-0370
札幌営業部	☎011-856-2202	北関東営業部	☎028-621-6431
函館事務所	☎0138-47-7191	宇都宮営業部	☎028-621-6431
札幌特販営業所	☎011-856-2202	宇都宮特販営業所	☎028-621-6431
旭川営業部	☎0166-24-1377	埼玉営業部	☎048-669-0660
帯広事務所	☎0155-25-8421	熊谷事務所	☎048-527-5601
東北営業部	☎022-243-6621	群馬営業部	☎027-364-9811
盛岡営業部	☎019-636-1161	首都圏営業部	☎03-5386-5957
秋田事務所	☎018-862-4441	東京営業部	☎03-5386-5957
盛岡特販営業所	☎019-636-1161	山梨事務所	☎055-275-7931
仙台営業部	☎022-243-6621	横浜営業部	☎045-983-2332
山形事務所	☎023-632-2711	厚木事務所	☎046-222-1535
仙台特販営業所	☎022-243-6621	多摩営業部	☎042-571-3434
青森営業部	☎017-729-2201	水戸営業部	☎029-248-8511
【八戸事務所】	☎0178-70-7318	つくば事務所	☎029-849-2344
郡山営業部	☎024-946-7211	千葉営業部	☎043-287-8491
信越営業部	☎026-222-6311	我孫子事務所	☎04-7183-4070
新潟営業部	☎025-285-5887	静岡営業部	☎054-288-3881
新潟特販営業所	☎025-285-5887	首都圏住宅営業部	☎03-3249-4850
長野営業部	☎026-222-6311	首都圏集合住宅営業部	☎03-5386-5974
長野特販営業所	☎026-222-6311	首都圏リモデル営業部	☎03-3249-4802
長岡営業部	☎0258-33-5734	中京営業部	☎052-205-5811

名古屋営業部	☎052-205-5811	山口事務所	☎083-974-0303
三河事務所	☎0564-65-8681	広島特販営業所	☎082-505-2525
岐阜事務所	☎058-246-6752	岡山営業部	☎086-262-2271
名古屋特販営業所	☎052-205-5811	岡山特販営業所	☎086-262-2271
浜松営業部	☎053-458-5751	四国営業部	☎087-866-8500
三重営業部	☎059-226-7073	高松営業部	☎087-866-8500
北陸営業部	☎076-262-3211	高知事務所	☎088-885-6202
金沢営業部	☎076-262-3211	高松特販営業所	☎087-866-8500
富山事務所	☎076-429-7250	松山営業部	☎089-945-8569
福井事務所	☎0776-26-8508	徳島営業部	☎088-622-6261
北陸特販営業所	☎076-262-3211	九州営業部	☎092-413-2345
近畿営業部	☎06-6915-7002	福岡営業部	☎092-413-2345
大阪営業部	☎06-6915-7041	北九州事務所	☎093-522-1224
和歌山事務所	☎073-473-8090	長崎事務所	☎0957-35-0161
大阪特販営業所	☎06-6915-7041	大分事務所	☎097-533-8701
兵庫営業部	☎078-321-1822	福岡特販営業所	☎092-413-2345
(姫路駐在)	☎0792-24-8860	熊本営業部	☎096-372-5211
京都営業部	☎075-341-8151	南九州特販営業所	☎096-372-5211
沖縄営業部	☎098-879-4916	鹿児島営業部	☎099-254-8300
中国営業部	☎082-505-2525	宮崎事務所	☎0985-26-5908
広島営業部	☎082-505-2525	西部住宅営業部	☎06-6452-6231
福山事務所	☎084-924-7196		

2008.08 現在

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス <http://www.daiken.jp/>

'08.10.03